

凋落

勃起不全に陥った文字

逃亡に終始する音楽

消滅の美しさへと

憧憬は空しくたなびき、消えることはない

そんなもの捨ててしまえ

いや、そこから始めろ

あらゆる色彩、あらゆる構図が

変換され、大量に複製される

CPUは我々を追い抜き

勝手に独自の世界で空間を埋め尽くす

拡大に次ぐ拡大と、縮小に次ぐ縮小

それを果てしなく繰り返してゆく

もはや美などという概念は消え

反応を惹起する残渣のみがある

受諾するか、それとも拒否するか

自由とはそのようなものでのみ在り得る

今や、凋落を愛することのみが

我々が己自身であり続ける条件なのだ

忙しなく交信を続ける無数のLED

彼らは我々のコピーであろうとしている

「よそ見をすると見逃すぞ。
そして置いてきぼりを食うぞ。」

ある事象が事実であったとする、しかし
その一方で、ある事象が認識されない

大衆は転落のみを怖れている
団子状態のままを望んでいるのだ

マスメディアは発見できない
ただ強調するしかできない

創造する者は何処にも見当たらない

(2011.6.4)